

平成18年11月16日

報道発表資料

南海都市創造株式会社

株式会社高島屋

## 「なんばパークス全体計画」のグランドオープン日の決定などについて

南海都市創造株式会社(社長：山中 諄)と株式会社高島屋(社長：鈴木弘治)では、全館オープンに向け、共同で「なんばパークス」第2期計画を推進しておりますが、このたび「なんばパークス」全体のグランドオープン日などが決定しました。

発表内容は以下のとおりです。

1. 開発のねらい
2. 開業日について
3. なんばパークス Shops & Diners の拡張について
4. 高島屋区画について
5. 屋上公園「パークスガーデン」の拡張について
6. シネマコンプレックスについて

## 1.開発のねらい

なんばパークス第2期は、以下の3つのねらいで取り組んでいます。第2期の開業をもって「なんばパークス」が完成します。

### 【1】『時間消費型の街づくりを行います。』

大阪市内最大級のシネマコンプレックスや、今回拡張する屋上公園などを通じて、施設滞在の楽しみを提供します。

### 【2】『幅広い層のお客さまへの対応を図ります。』

ファッションゾーンの充実に加え、ヤングファミリーや団塊の世代なども楽しめるゾーンを強化します。

### 【3】『1期で不足している機能の充足・解消を図ります。』

お客さまのニーズの高い飲食店の充実や大型書籍店等の導入を図ります。

## 2.開業日について

平成19年4月19日（木）

## 3.なんばパークス Shops&Diners の拡張について

既に関業している第1期の商業棟が南側へ拡張する形で増床し、商業施設（Shops & Diners）とシネマコンプレックスで構成されます。

商業施設は、1階から5階が物販を中心とした店舗、6階から8階が飲食を中心とした構成となります。また、シネマコンプレックスが6階から10階までを構成します。

### 【1】なんばパークス Shops&Diners 施設概要

- |         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| 1) 店舗面積 | 約51,800㎡<br>(1期21,300㎡ 2期30,500㎡) |
| 2) 展開場所 | なんばパークス1階～8階                      |
| 3) 店舗数  | 239店舗(1期114店舗 2期125店舗)            |

高島屋区画を含む

## 【2】開発コンセプト

### なんば“NEXT”スタンダードライフ

“都市で暮らす、都市で遊ぶ大人の男女”、すなわち30歳代を中心とする洗練された大人の男女をターゲットにしながらも、さらにエンターテインメント性あふれる店舗構成で、「衣・食・住」に新たな価値を提供し、都市で暮らす、都市で遊ぶ人々のあらゆるニーズを満たします。

## 【3】ゾーンコンセプト

### 〈ファッションゾーン〉&〈雑貨ゾーン〉

「自然体のおしゃれ」「遊び心」「こだわり」がキーワード。  
各フロアに充実のラインナップが完成します。

第1期で支持されている高感度なファッションゾーンについては、セレクトショップ、上質な国内ブランド、服飾雑貨、コスメ、カフェなど幅広いファッションシーンへの対応を図ります。また雑貨ゾーンは、単なる雑貨ゾーンではなく、様々な生活シーンを提供するショップが集積した集客力のあるフロアとなります。

### 〈飲食ゾーン〉

6階＝『ひと味違うカジュアルレストラン』

7階＝『高感度な大人のダイニング』

8階＝『オープンエアを楽しむエンターテインメント空間』

などゾーンごとにキーワードを設定。様々なシーンで利用できる大阪市内でも有数のレストラン街が完成します。

第1期で展開しているレストラン街を質・量ともに充実させ、カジュアルなレストランやカフェから、アフターファイブに利用できるダイニング、ガーデンの緑を楽しむシンボルレストランまで、幅広くラインナップされます。

### 〈大型店舗〉

「玩具・ホビー」 「インテリア雑貨」 「複合業態の書籍」 など、ヤングファミリーや団塊世代までご支持いただける大型店舗が出店。

第2期エリアにおいて1階に「玩具・ホビー」、4階に「インテリア雑貨」、5階に「書籍中心の複合業態」の大型店舗が出店します。幅広い層への対応を行い、他にはないオンリーワンの店の魅力をもって登場します。

#### 【４】出店が内定している主なテナント

現在出店交渉を鋭意進めており、最終的には物販・飲食あわせて１２５店舗（高島屋区画を含む）が集積する予定となっております。大型店の出店者は以下のとおりです。なお、専門店は今後全店が確定次第、発表いたします。

##### １．株式会社クリスタルホテル

店 舗 名 「（仮称）セント・ラファエロ教会～なんばパークス～」  
（教会・フレンチレストラン・ウェディング関連物販）  
出店場所 ８階  
賃貸面積 １，２００㎡  
施設概要 教会を備えた大型フレンチレストラン。湘南で人気の「湘南クリスタルホテル」を運営する同社が出店。  
問い合わせ ０６－６６４５－０８８２（セント・ラファエロ教会 開業準備室）

##### ２．株式会社旭屋書店

店 舗 名 「（仮称）ASAHIYA CULTURE SQUARE」  
（書籍・文具・雑貨・カルチャー教室・カフェ）  
出店場所 ５階  
賃貸面積 １，７８５㎡  
施設概要 書籍を中心に、カルチャー教室やカフェを併設した複合型店舗で大阪初出店となる。  
問い合わせ ０３－５５７３－４０４１（経営企画室）

##### ３．株式会社インザルーム

店 舗 名 「インザルーム」（インテリア雑貨）  
出店場所 ４階  
賃貸面積 １，７９８㎡  
施設概要 首都圏で１３店舗（１１月時点）を展開し関西初出店となる。  
問い合わせ ０３－３３８４－０１０１（株式会社丸井広報室）

##### ４．日本トイザラス株式会社

店 舗 名 未定（玩具・ホビー・その他）  
出店場所 １階  
賃貸面積 ２，２７７㎡  
施設概要 トイザラスの都市型ニューコンセプトストア  
問い合わせ ０４４－５４９－９０７２（広報担当）

## 4.高島屋区画について

- 【1】ゾーン名は、「なんばパークス T - terrace (ティ・テラス) by TAKASHIMAYA GROUP」に決定。

「T」(ティ)は高島屋と東神開発を意味しており、「terrace」(テラス)はなんばパークス(公園)の中心に位置する人々が賑わい、寛ぐ場所=テラスのイメージを表現したものです。

なんばパークス T - terrace by TAKASHIMAYA GROUPの概要

- |          |  |
|----------|--|
| 1) 店舗面積  | 約4,300㎡(約1,300坪)                                   |
| 2) 展開場所  | なんばパークス第2期区画 1階~3階                                 |
| 3) 店舗数   | 約30店舗  |
| 4) 管理・運営 | 東神開発株式会社<br>玉川高島屋ショッピングセンター等を運営する高島屋グループの商業ディベロッパー |

- 【2】1階は、健康の維持と向上に対して意識の高い都市生活者カップルズのためのフィットネスジムと岩盤浴サロンを展開する大型店が出店。

店舗名:「フィットネス&スパ ワウディー」(フィットネススタジオ・岩盤浴サロン)  
首都圏を中心に全国で23店舗を展開する都市型フィットネスクラブ。

- 【3】2階、3階は、自分らしいスタイルにこだわりを持つ都市生活者カップルズにふさわしい上質で高感度なファッション、ファッションアイテム雑貨をバランス良く配し、1つのフロアを大きな品揃えショップのような感覚で回遊できるゾーンといたします。

主な店舗は以下のとおり。

店舗名:「ナノ・ユニバース」(複合衣料)等

全国で16店舗を展開する人気のセレクトショップ、大阪での旗艦店。

## 5. 屋上公園「パークスガーデン」の拡張について

第1期は段丘状で園路を回遊しながら緑を觀賞していただく形状をしていましたが、第2期部分で平面的な広がりのある屋上公園を拡張します。今回は特に“癒し”の要素をプラスして、広場やベンチを多数設置するなど、都会のオアシスとしての魅力をさらに向上させます。

### 【1】拡張部分の概要

面積：約3,500㎡（全体では約11,500㎡）

樹木数：約88種類・約3万株（全体では約300種類・約7万株）

設置階：8階・9階

### 【2】拡張部分の特長

（仮称）「はらっぱ広場」の設置

木製遊具を備えたはらっぱ広場（約200㎡）を設置します。遊具のコンセプトは「森の水族園」です。

アートベンチの設置

都会のオアシスにふさわしいアート感あふれるデザインのベンチを約150席設置します。

（仮称）「森の音楽会」の定期開催

階段状のスペースでは、ジャズやクラシックなどのジャンルを中心とした音楽の演奏を定期的を実施いたします。



拡張された屋上公園「パークスガーデン」（イメージ）



（仮称）はらっぱ広場（イメージ）

## 6. シネマコンプレックスについて

### 【1】「公園の中のシネコン」がなんばパークスに登場します。

なんばパークス第2期計画の集客の核として展開するシネマコンプレックスは、大阪市内最大級であるとともに、他のシネマコンプレックスにはない「公園の中のシネコン」であることが最大の特長です。映画館という非日常空間と、公園という癒しの空間が融合した他に例を見ない施設構成となります。また、8階メインロビーは、パークスガーデンと融合・調和したデザインを採用し、緑に囲まれたスタイリッシュな空間となります。

### 【2】名称が「なんばパークスシネマ」に決定

当該シネコンの名称が「なんばパークスシネマ」と決定いたしました。

「なんばパークスシネマ」は、生活に映画を取り入れた豊かなライフスタイルを提案します。

サイト名	「なんばパークスシネマ」
契約相手方	なんばパークスシネマ共同事業体 (松竹株式会社、株式会社ティ・ジョイの共同出資)
出店場所	6階から10階部分
総座席数	11スクリーン 約2,200席
賃貸面積	8,500㎡
特長	・ 緑につつまれた「公園の中のシネコン」というロケーション ・ 大阪市内最大級のシネマコンプレックス ・ 大阪府下では初となる全席幅60cmのワイドシート ・ ファーストクラス級のプレミアムスクリーン など



なんばパークスシネマの外観(イメージ)



なんばパークスシネマのロビー(イメージ)

以上

< 参考 >

#### 〔なんばパークス全体概要〕

事業計画 / 南海都市創造株式会社・株式会社高島屋

所在地 / 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号

敷地面積 / 33,729㎡ (1期 22,281㎡ 2期 11,448㎡)

建築面積 / 25,500㎡ (1期 16,400㎡ 2期 9,100㎡)

延床面積 / 243,800㎡ (1期 167,200㎡ 2期 76,600㎡)

駐車台数 / 647台 (1期 365台、2期 282台)





なんばパークス全体計画（イメージ）



第2期計画「キャニオン」周辺（イメージ）





屋上公園全体計画（イメージ）